



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キョウデン

コード番号 6881 URL <http://www.kyoden.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉川 英機

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 中西 彦次郎

TEL 03-5545-6526

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	29,196	△2.8	1,501	26.6	1,414	44.3	816	△22.5
23年3月期第3四半期	30,022	25.2	1,185	—	980	—	1,053	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 777百万円 (△26.5%) 23年3月期第3四半期 1,057百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	16.76	—
23年3月期第3四半期	21.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	40,013	10,349	25.8
23年3月期	39,208	9,717	24.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,337百万円 23年3月期 9,708百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500	△1.2	1,700	26.7	1,600	40.6	1,100	△22.2	22.59

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	52,279,051 株	23年3月期	52,279,051 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,592,530 株	23年3月期	3,592,530 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	48,686,521 株	23年3月期3Q	48,686,571 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は29,196百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は1,501百万円（前年同期比26.6%増）、経常利益は1,414百万円（前年同期比44.3%増）、四半期純利益は816百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (プリント配線基板事業)

プリント配線基板事業におきましては、東日本大震災で生産設備や建屋に損傷を受けましたが、早期に生産活動を再開し、影響を最小限に止めることができました。また、タイ洪水により被害地区にある一部の材料、加工業者が操業見合わせ等により、現地法人の生産は減少したものの、国内への代替生産等の需要が増加しました。

この結果、売上高は23,677百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は1,111百万円（前年同期比42.7%増）となりました。

#### (工業材料事業)

工業材料事業におきましては、耐火物及び農薬原料が需要の回復により前年同期に比べ販売量が増加しました。硝子長繊維原料の販売量はほぼ前年同期並み、混和材は天候不順等により販売量が減少しました。

この結果、売上高は5,519百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は386百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、40,013百万円となり、前連結会計年度末に比べ804百万円増加しました。主な増減は、受取手形及び売掛金の増加1,306百万円及び現金及び預金の減少501百万円であります。

負債の残高は29,663百万円となり、前連結会計年度末に比べ172百万円増加しました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加276百万円、社債の増加480百万円及び借入金の減少592百万円であります。

純資産の残高は10,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ631百万円増加しました。主な増減は、前期決算に係る配当金146百万円及び四半期純利益816百万円による利益剰余金の増加670百万円であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年1月18日に平成24年3月期通期業績予想数値の修正をしております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,391	7,889
受取手形及び売掛金	9,973	11,279
有価証券	500	500
商品及び製品	926	1,085
仕掛品	943	966
原材料及び貯蔵品	2,206	2,435
その他	749	886
貸倒引当金	△7	△18
流動資産合計	23,682	25,024
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,783	5,765
その他(純額)	6,620	6,347
有形固定資産合計	12,403	12,113
無形固定資産		
投資その他の資産	191	179
その他	3,027	2,789
貸倒引当金	△95	△94
投資その他の資産合計	2,931	2,695
固定資産合計	15,526	14,988
資産合計	39,208	40,013
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,703	4,979
短期借入金	7,719	7,055
1年内返済予定の長期借入金	2,738	2,916
未払法人税等	126	155
賞与引当金	354	311
その他	2,121	2,507
流動負債合計	17,762	17,926
固定負債		
社債	1,250	1,590
長期借入金	6,156	6,049
退職給付引当金	1,295	1,306
役員退職慰労引当金	1,310	1,307
負ののれん	520	337
その他	1,196	1,146
固定負債合計	11,728	11,737
負債合計	29,491	29,663

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,159	4,159
利益剰余金	2,844	3,514
自己株式	△681	△681
株主資本合計	10,680	11,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	19
繰延ヘッジ損益	△3	△2
為替換算調整勘定	△991	△1,029
その他の包括利益累計額合計	△972	△1,012
少数株主持分	9	11
純資産合計	9,717	10,349
負債純資産合計	39,208	40,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	30,022	29,196
売上原価	25,073	23,992
売上総利益	4,949	5,203
販売費及び一般管理費	3,763	3,702
営業利益	1,185	1,501
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	1	5
負ののれん償却額	189	188
その他	82	144
営業外収益合計	283	347
営業外費用		
支払利息	256	265
為替差損	107	75
その他	124	92
営業外費用合計	488	433
経常利益	980	1,414
特別利益		
負ののれん発生益	646	—
退職給付制度改定益	—	13
その他	18	—
特別利益合計	665	13
特別損失		
固定資産売却損	5	—
固定資産除却損	14	—
減損損失	48	—
投資有価証券評価損	—	4
割増退職金	105	—
災害による損失	—	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	139	—
その他	39	—
特別損失合計	352	17
税金等調整前四半期純利益	1,293	1,410
法人税、住民税及び事業税	120	191
法人税等調整額	144	400
法人税等合計	264	591
少数株主損益調整前四半期純利益	1,029	818
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△24	2
四半期純利益	1,053	816

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,029	818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△2
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	22	△39
その他の包括利益合計	28	△40
四半期包括利益	1,057	777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,084	775
少数株主に係る四半期包括利益	△26	2



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,408	5,613	30,022	—	30,022
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,408	5,613	30,022	—	30,022
セグメント利益	779	402	1,181	3	1,185

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

プリント配線基板事業を行っている連結子会社1社の事業用資産については、営業損益が継続してマイナスであり、回復が見込まれないため、48百万円の減損損失を認識しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「プリント配線基板事業」において、連結子会社である富士機工電子(株)の株式の取得をいたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、第3四半期連結累計期間においては10百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

「工業材料事業」において、646百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは主に、連結子会社である昭和KDE(株)の公開買付けを実施したこと等によるものであります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,677	5,519	29,196	—	29,196
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,677	5,519	29,196	—	29,196
セグメント利益	1,111	386	1,498	2	1,501

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。